

Shokuhin News -2006 February-

神戸大学 農学部 生物機能化学科 食品・栄養化学研究室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-6553 Fax 078-803-6553

e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

Das S. K. 博士論文発表会

2月13日(月)、Das S. K.(D3)の博士論文発表会が行われた。いつにもなく緊張していた Das だが、発表会は無事に終了。現在は来年度に向け、東京への引越し準備に追われている。神戸大工学部の学生である奥さんと一緒に昼食(通称ラブランチ。本人曰く「結婚したからルーチンランチ」)も、もうすぐ終了。東京で単身赴任になる Das は、東京-神戸間の格安チケットを探し中。

Das さん、お疲れさまでした！

修士論文提出

2月10日(金)、今年度の修士論文提出日がやってきた。今年のM2 は全部で8人と異例の多さだったため、締め切り前には怒涛のプリンター争奪戦が繰り広げられた。勝者は朴成源と難波里衣。敗者はダッシュで図書館へ。16時直前は、ぎりぎりになった学生の焦りが伝染し、研究室内は一時騒然となった。いろいろあったが、何とか全員提出できた。

M2 のみんな、次は修論発表だ！

藤原慎司、撃沈

修士論文提出後、「僕は絶対飲みに行きます！」と豪語して一時帰宅した藤原慎司。店も時間も決めていたはずが、連日の徹夜がたたって見事に撃沈。電話で起こそうにも携帯電話は圏外で音信不通。2時間待ちぼうけを食った岡本真弓(B4)から「藤原さん、嫌いです！」と怒られていた。

こっそり新年会

1月13日(金)、「ふらふら2号店」にて“こっそり新年会”が開かれた。参加メンバーは Das, S.K(D3)、後藤美保、大井直美(D1)、尚偉濤(M2)、伊藤千夏(M1)。OB・OGでは伊藤若菜さん(O1年度修)と中川聡史さん(O2年度修)が参加してくださった。疲れ知らずの伊藤千夏は、この日も先輩相手にエキサイト。研究室の現状を、物まねを交えて力説していた。修論提出間際の尚は、ここぞとばかりにビールをがぶ飲み。最近、めっきり一升瓶を抱えて笑う姿が見受けられなくなった後藤は、後輩たちを仏の微笑で見守っていた。

半田真須美、学会デビュー

2月4日(土)、京都大学で開催された農芸化学会関西支部例会にて半田真須美(M2)が学会デビューを果たした。修士論文の提出を1週間後に控えての学会発表。忙しい時期を見事に乗り切って、発表は無事成功した。

半田さん、お疲れさま！

論文・学会報告

学術論文)

○Hashimoto T, Ueda Y, Oi N, Sakakibara H, Piao C, Ashida H, Goto M and Kanazawa K. Effects of Combined Administration of Quercetin, Rutin, and Extract of White Radish Sprout Rich in Kaempferol Glycosides on the Metabolism in Rats. *Bio-sci. Biotechnol. Biochem.*, 70(1), 279-281, 2006.

学会発表)

日本農芸化学会関西支部第443回講演会(京都大学)2006年2月4日

○半田真須美、鶴田宏樹、森敦美、羽淵祥子、橋本堂史、金沢和樹「フラボノールの小腸での新規代謝経路の解明」

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 研究会(生理学研究所)2006年1月31日

○大井直美、橋本堂史、後藤美保、金沢和樹「炎症組織特異的な脱抱合酵素誘導について」

来月の Shokuhin News

来月は、2月24日(金)の修論発表会、2月28日(火)開催の恒例「卒論発表会&追い出しコンパ」の様子をお伝えします。新メンバーとの初顔合わせもあります。乞うご期待！！

Events

2月28日(火)18時より、阪急三宮駅前の「スパイスロード」にて、追い出しコンパを開催します。参加していただけるOB・OGの方は shoku@kobe-u.ac.jp までご連絡ください。場所など詳細をお伝えします。飛び入り参加も大歓迎ですので、直前の場合は研究室もしくは 090-7112-5515(大井)までご連絡下さい。

編集後記

今月は、博士・修士論文発表と提出。一年前の自分を思い出しては懐かしく、また2年後の自分を想像しては焦りの芽生える今日この頃です。

大井 直美(D1)